

月刊

ひでかひ



8

今月のやっとうた

7月18～20日にかけて長野の白馬村にて、第1回全国シッティングバレーボール大会が行われ、その開会式にゲストとしてSK Iが登場しました。メンバーは本田・久保・橋本・川野・伊藤・三浦の6人。シッティングバレーボールとは、選手がすべて座ってプレーするバレーボールで、コートが10m×6mでネット高が男子1.15m・女子1.05m。世界中で広く行われていて、イランやボスニア・ヘルツェゴビナなどで人気が高い競技とのこと。'88年のソウル大会から



パラリンピックの正式種目になっています。日本では5年前に愛好会チームができたそうで、昨年シッティングバレーボール協会が発足。今年のテヘランで行われた世界選手権に今回の男子チームが初参加、参加12ヶ国中11位だったそう。今回の大会は、技術向上の他にスポーツを通じた障害者と健常者の相互理解・交流を大きな目的として開催されました。一定のルールを守れば健常者も一緒に楽しめる競技なので、多くの方に素晴らしい出会いとふれあいを楽しんでいただきたいとのこと。開会式での宣誓は、「スポーツ精神とお笑い精神にのっとり正々堂々と戦う」とのこと。楽しく競技しようということですね。開会式の後にミニステージ。「同級生」「コンプレックス」「地球に愛を」と3曲を熱唱。「障害にコンプレックスを持たないで頑張ろう」とメッセージが込められました。



その後、場所を移して体育館へ。大会にさきがけ、「SK I vs 全日本」のエキシビジョンマッチが組まれました。全日本男子はインドで行われた世界選手権に参加したチーム。バレーボール経験者のひろぼんと美香ちゃんも大ハッスル。円陣を組み気合いを入れて試合開始。でも座ったままでは格好が違うようになかなか繋がらない。レシーブをダイレクトに返すがさすがに全日本、ボールはリターンされてSK Iコートに吸い込まれる。結局0-15という一方的な結果に終わってしまいました。

続いて女子チームとの対戦。結果は1-15とこちらも一方的ですが、かなりサイドアウトを繰り返した熱戦でした。SK Iの得点はひろぼんのサーブポイント。さすがリーダー、頼りになります。ところでボールが来ると逃げるカコちゃん、美香ちゃんのレシーブしたボールが頭に落ちてきて大爆笑。お笑い精神にのっとっていたようだ(笑)。でも、ちゃんとボールを追わなきゃダメですよ。



今月のBirthday

7月19日に渋谷のBloom Hollにて、松井陽子 Birthday Party がありました。受付番号によって席が決まっていたケーキと飲み物が用意されている。このパターンも定着してきましたね。久しぶりの陽子ちゃん登場。4ヶ月振りでした。「みなさん、お久しぶりです。松井陽子です。7/14で17才になりました。」の挨拶でスタート。乾杯の後、陽子ちゃんが私のケーキないみたいなんですよと言ったら、ケーキ持ってくるスタッフ。「あ、ケーキあるみたいです。」良かったね、陽子ちゃん。でも食べられたんだろうか？「学校の方をがんばっているの、みなさん安心してコンサート見に行ってください。」という陽子ちゃんに会場苦笑い。これまで進級が危なかったのが今回の成績はクラスでひとけた。特に数学が8で、これまでの倍ですとのこと。これまで勉強の話は好きじゃなかった陽子ちゃんが、こんなに楽しそうに話すなんて。やっぱり優等生な陽子ちゃんは違いますね。最近料理を作るのに凝っているとのこと。ハンバーグとかまぜる系が得意ということなので、今度作ってね。最初のコーナーが質問コーナー。



『コンサートの日は何をやってましたか？』の質問に「最近はいつやっているか知らないの。3月頃は家にいると暗くなっちゃうので友達と遊んだりしてました。』『最近ハマっているアイドルは？』の質問に「モーニング娘」と一言。なぜか爆笑する会場。『進路は？』の質問に「前は美容師とかになりたかったんだけど、最近料理学校に行くとか、栄養士、税理士とか考えています。」とのこと。何で税理士が入っているんだ？『誕生日はどう過ごしていましたか？』の質問に「スキー部に入っているの、集団で祝ってくれた。」とのこと。その質問を受けて『夏場のスキー部は何をしてるんですか？』に「活動停止」と一言。会場爆笑でした。次のコーナーはリクエストコーナー。お客さんがSKの曲をリクエストして陽子ちゃんが歌詞を見ながら歌う。リクエスト曲は「女の子が男の子の名前を呼び捨てにする時」「若き知恵を讀えた天使たちの詩」「17才」「傷だらけの青春」「ダンシングセブンティーン」「DANCE DANCE DANCE」「キュンとする」「生きた軌跡は天然化石」の8曲でした。踊れる曲が多く、会場全体が盛り上がりました。その後、握手とポラロイド撮影会。誕生日であり、かつ久しぶりの陽子ちゃんということもあって、プレゼントもかなりあったようだ。陽子ちゃんの握手はいつものように元気に手を振るのではなく、しっかり心を込めていたようだ。続いて「さよならは出逢いの明日へのしるし」を歌った後、お客さんによるハッピーバースディの合唱。陽子ちゃんの涙を誘いました。最後に「16才」を歌って「たまにはSKのコンサートにも出るの。」と挨拶をして終了となりました。残念ながら陽子ちゃんの今後ステージは限られていて、生誕6年祭・卒業式・お別れ会の3回のみと成るようだ。そのときも笑顔で逢えると良いですね。

今月のしでかし～過激に歌劇～

7月 11・12 日に四谷区民ホールにてドンジョヴァンニ公演が行われました。初日は前哨戦と前夜祭。ドンジョヴァンニの作者のモーツアルトの勉強や、以前 1期生を中心に行われた公演から学ぼうというものでした。『クラシックの時間』でのクラシック家を挙げる問題で、バッハやベートーベンなどに混じって朋ちゃんの答えは滝廉太郎。ここで拳がった名前が後に大活躍したようだ。モーツアルトがピアノを始めた年齢には「物心ついたときから」と歩ちゃん。ずるいです(笑)。答は 4才とのこと。



『モーツアルトの時間』は「～本物は誰だ!」とのサブタイトルがついていて、メンバーがモーツアルトに成りきって演じるコーナー。いろいろなモーツアルトがいました。得意な楽器で「たてぶえ」とひろぼん。文香ちゃんはピアノかだ(笑)。文香ちゃんのモーツアルトは 1日中鏡の前で自分の姿に酔いしれているらしい。犬の散歩やゴミ出しに畑の手入れなどあって、モーツアルトの朝は忙しいらしい(笑)。結局この中にはモーツアルトはいないとメグの判定が下った。じゃあ、いったい誰なんだ(笑)! 続いて歩ちゃんのピアノ演奏。テストがあって練習してないそうで自己採点は厳しかったようだ。歩ちゃんは野望を抱いているようで、テストに面白い答を書くのが夢らしい。今回は「〇〇さんと同じ答」と書いたそうだ。えりりん「止めて下さいよお～」と注意されていた。『歌劇の時間』では PANTA さんを講師に迎えて行われました。「ついに SKI のステージに上がるようになった」と PANTA さんのコメント。歌劇について勉強しました。『SKI 初演のドンジョヴァンニはどうだったか研究しよう』のコーナーでは、ゆかりちゃんと吉田未来ちゃんを迎えて行われました。あいかわらず毒舌の未来ちゃんとマイペースのゆかりちゃん。二人とも変わってないですね。2日目は本公演を 3回行いました。回を重ねる毎にアドリブが入り、客席から笑いの渦が溢れました。内容はビデオをお楽しみに(って出るのかな?)。泣き出すタイミングを逃したえりりん演じるツェルリーナ、花束でマゼットを殴って「ゆるせな～い」の一言。お客さんの壊れる音が響き渡りました。カーテンコールではメンバーの感想。川野「警察官をやって、台詞が少なかった。衣装見てびっくりした。」久保「女役でドレス着て、楽屋でにこにこしていた。『迫力があるね』と言われて笑いそうになった。」久川「大人になれて男役で面白かった」三浦「ずるい女の役だった。前より楽しさがわかった」小田「衣装がタイトで、急いでもとき大変だった。」波平「群衆の役。衣装派手で目立ってませんか?楽しかった」寄合「格好いいと言われて、男役でいいやと思った。チェッカーズに似てるナ(笑)。」本田「主役の次の大役(笑)。まさか直ぐ死んでしまうとは思わなかった。仮面つけて鏡見てビックリした。楽屋でメンバーに逃げられた(笑)。それぞれ個性が出て、アドリブ聞いて笑っていた。これからも勉強していきます。」伊藤「気のおかしい女役。地で出来た(笑)。楽しかった。」秋山「お姫様タイプなので乙女っぽさを大切に。巧く出来たかな?」中井「前回の子供役より良く出来た。」小野「男役難しかった。アドリブすごくて、早く慣れると良いな。」井上「台詞多くてビックリした。メンバーがテストとかで揃って練習できなかったのが残念。」橋本「初めて本格的な男役。宝塚のビデオを見ました。モーツアルトの作品を舞台で演じられて幸せなこと。これからもすばらしい芝居を学びたい」とのことでした。

また、12 日には同時公演で『久保家めぐ太郎一家』が上演されました。石職人のめぐ太郎とその家族が繰り広げるホームドラマ。(冷や) 汗と(笑い) 涙があふれる物語でした。

第1話 歩の彼女

今日の話題は高校生の男女交際について。歩にも先週彼女ができたらしい。同じクラスの三浦恵里子ちゃん。美術部のちょっとおきょうな女の子。その子が今度の日曜日にやって来るといふ。母さんや婆ちゃん、さおりまで家の中をかたづける。さて当日、めぐ太郎は恵里子さんに勉強が大事だから歩と付き合うのはどうかと思うと意見する。泣きながら家を飛び出す恵里子、でもしっかりと靴は履いていった。怒った歩とめぐ太郎がバトル開始。その後、歩と恵里子ちゃんはめぐ太郎の言葉を守り勉強がんばると誓う。

第2話 ひろ君は婿養子

今日の話題は町内対抗運動会。みんなそれぞれの種目で頑張る様子。そこへめぐ太郎の幼なじみのヒロがやってきた。なにやら浮かない様子でめぐ太郎を飲みにも誘う。妻も娘も言うことを聞かないと婿養子の悲哀を語るヒロ。親父はどっしり構えてろと一括するめぐ太郎。酔った勢いで喧嘩になり、店の外で相撲を取りはじめる。そこへちょうど恵里子さんに電話を掛けに来ていた歩が止めに入る。めぐ太郎一家に励まされたヒロは妻と娘にビシッと言う。あわや崩壊寸前だった家族がみごと収まり、運動会に参加することが決まった。

第3話 ジョバちゃんがやってきた！

さおりがピアノを欲しいと言い出したが、めぐ太郎一家にはその余裕がない。TVでスマップを見ていると、婆ちゃんがファンスター・ジョヴァンニがやってきた。ブーツのまま部屋に上がり込むジョヴァンニ。めぐ太郎は新聞にでも乗っていると言いが、ジョヴァンニが歩き回るので大騒ぎ。ジョヴァンニの用件は、スターに相応しい墓石を掘ってくれという。そんな仕事出来るか！と追い返すめぐ太郎。この不景気に仕事を選んでいるんじゃないかとバトル開始。めぐ太郎は一人で飲み屋へ行く。職人かたぎは時代遅れなのかと酔うめぐ太郎。心配した家族みんなが迎えに来る。さおりも納得し、家族の笑顔が戻る。



今月のしでかしin北陸

8月1日に富山県の新湊にて新湊祭りが行われ、エンディングにSK Iオンステージが行われました。本田・久保・井上・川野・久川の5人。「全国から追っかけが来るよ!」の告知通り(笑)、小雨の中かなりのお客さんが集まったようだ。一時強い雨が降って開催が危ぶまれたが、ひろぼんのリクエストによって作られたてるてるぼうずが効力を発揮して事なきをえたようだ。今日の司会者はきくちさん。この名前に反応するお客さん多数であった(笑)。



今日発売のアルバムの話題はメンバーの作詞について。最初はひろぼんも作詞することになっていたらしいが、タイトルを『○でない少女の×な生活』にしようと思ったためにボツになったそう。残念。こういうのを海賊版に入れてほしいな。ゆっきいは『強がり』について。「素直に想ってることが言えないので、この曲に本当の気持ちを込めてみた」とのこと。伝わったでしょうか? 朋ちゃんは『雨の日曜日』。「雨が降ったらデートもつぶれて、彼に会えない女の子の気持ちを込めた」そう。朋ちゃん自身は女子校のために男の子には無縁ということで、友達の話からイメージを浮かべたそう。友達は女子校じゃないのだろうか(笑)? クイズコーナーでは正解者におしゃれ制服図鑑のビデオとCDのプレゼント。ローカルルールが適用され(笑)、地元優先で当てることになった。「全国区(常連さんのこと)にはよみうりランドや豊島園があるじゃないか」ときくちさんは言っていたが、そんなところでイベントはないぞ。近くにいた阪口さんに「そんな企画あるの?」と聞いたところ(笑)、苦笑しながら首を横に振っていた。クイズコーナーでは、メグはナタデココにはまっているらしい。朋ちゃんは5時半に起きてきたそう。ひろぼんが地元の祭りの屋台で初めて食べたのはかき氷とのこと。何味かな? ゆみみは朝御飯のかわりにお菓子を食べてきたそう。御飯はちゃんと食べましょう。ゆっきいはボディーボードを始めたとのこと。怪我しないね。今回は公開生徒総会も行われました。客席から3名ほどゲストに呼び、きくちさんがレポーターとして客席から意見を聞いていく形で行われました。テーマは『学校』ということで、まずは『リニューアルに賛成か?』ゲストに「こういう制服着たいと思いますか?」とメンバーの



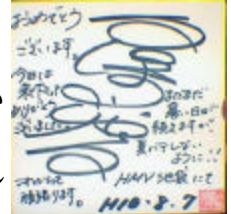
制服をさして聞いたため、勘違いして照れる男の子(笑)。「こういう柄の制服」とあわせて訂正するひろぼんでした。結論は楽しくなれるので賛成とのこと。『変わってる校則は直すべきか?』は面白い校則があっても良いかもしれない。『嫌な先生とどうしたらつきあえるか?』お互いに見つめ合って、個性と割り切ることとの結論に達しました。90分続いたステージ、「地元の祭りは遅くまでやっていないからうらやましい」とひろぼん。「屋台の方に遊びに行きたいな」とコメントを残して終了しました。しばらくして現場を離れ屋台の前を歩いていると、反対側から歓声をあげて走ってくる一団が(笑)。我慢できずに遊びに来たようだ。閉店間際でたいして遊べなかったようですが、かき氷を嬉しそうに食べながら帰っていきました。

また、1・2 日に北陸にて IJR キャンペーンがありました。参加メンバーは同じくひろぼん・メグ・ゆっきい・朋ちゃん・ゆみみの 5 人。初日は富山のアピアにて「制服向上委員会プチャライブ」と題して行われました。まずは CD の感想を言いながら挨拶、久保「このアルバムで初めて詩を書いて、日頃しないことなので勉強になった。」川野「詩を書くのもレコーディングも初めて。気に入っている曲なので、聴いて下さい。」本田「タイトル曲を歌わせてもらっています。自分の生活の中の×な部分を改善したい。」久川「コンプレックスのアカペラが綺麗で好きです。」井上「コンプレックスが気に入っている。コンサートでアカペラを合わせるのが難しいです。」とのことでした。MC を交えて 6 曲を熱唱したミニライブ、間にクイズコーナーがありました。正解するとメッセージ入りサイン色紙を進呈、盛り上がりました。飛行機で来たメンバー、メグは酔い止めを飲まなかったらしい。でも短い時間だったので平気だったと言っていた。きっと機内で騒いでいて時が立つのを忘れていたのだろう(笑)。ひろぼんはこれが 4 回(往復)目とのこと。過去の 3 回は N.Y.・和歌山・暮れの金沢で、SK I ばかりですね。何回乗っても怖いそう。ゆっきいは羽田で朝食を摂ったらしい。ゆみみは富山は初めて来たとのこと。その富山の名物・ます寿司を朋ちゃんは食べたことがないと言っていた。このあと誰か出したかな(笑)? 2 日はジャスコ新小松店で 2 回イベントがありました。ここはタイトルは付かず、ステージの飾り付けもお客さんが手がけたそう。進行はほぼ同じ。昨日泊まったホテルには、浴衣の上に折り鶴が置いてあったそう。ゆっきいは、9:30 集合の所を 8 分前に起きて大慌てしたらしい。ひろぼんは雨の吹き付ける音で眠れなかったそうで「一人で寝るのがって怖いですね」ともらしていました。「朝食べた物は?」の問題を出した朋ちゃん、三択なのになかなか答えが出ないのに痺れを切らして正解を言ってしまう大爆笑。「全部!」と答えたお客さんに動揺したのでしょうか(笑)?



今月のしでかし～ IJRツアー～

8月7～9日に12枚目のアルバム『○でない少女の×な生活』発売記念のきゃ～んぺ～ん関東編が行われました。まず7日がHMV池袋店に18時から開催、会社帰りの立派な服装の人々が集まりました(笑)。参加メンバーは久保・井上・久川・小野・波平の5人。今回もミニステージつきの握手会となりました。メグとゆっきいは水上から帰ってきたばかりだそう。お疲れさま。司会者はHMVブースの速藤さん。楽しいトークで笑わせていただきました。1曲目の『同級生』の振りを、入ってすぐ覚えさせられたとゆっきい。「1番覚え悪いのは？」の問いに勢いよく挙手をする波平ちゃん(笑)。爆笑がおきていました。『最近好きなCDは？』の質問に波平「ラルクアンシエル」、井上「Misia、サザンベスト」、久保「MAX」タイマーにして起きているそう。ゆみもと小野ちゃんは借りの専門でCDを買わないそう。でも、CDショップでその答えはやめた方がいいぞ(苦笑)。クイズコーナーに突入し、好き嫌いが激しいメグはキムチを克服したそう。翌日千葉へ行かないゆっきいは、ゴジラを見に行く予定を立てたとのこと。ゆみみは真面目に宿題をこなしているとのこと、数学を終わらせたそう。優秀優秀(笑)。波平ちゃんは3組に属しているとのこと。小野ちゃんは夏休みに本読みをするそうだが、三択のうちの「宿題を夏休みが終わる前日にまとめてやらないようにする」は不正解だったので、宿題は溜めているようだ(笑)。スタッフのみなさん、頑張っ(笑)。8日は山野楽器千葉店。こちらはサイン&握手会で、参加メンバーは寄合・久川・小野・波平の4人。暑さを吹き飛ばす(?)為(に)俳句を読みながらメンバー紹介。小野「何処にある SK IOの夏休み」毎日レッスンに忙しいようですね。波平「夏休み 空の財布で 何処へ行く」寂しいですね(笑)。久川「ああ辛い 宿題たまる 夏休み」宿題は増えないので、毎日やっていれば溜まらないですよ。寄合「夏休み なんて終わりが あるんだろう」遊び足りない様ですね。サイン会のほうは、ジャケットにして貰う方が多かったようだ。小野ちゃんと波平ちゃんはジャケット写真に参加していないが、増設されたジャケット(笑)を見つけてビックリ。嬉しそうにしていたようだ。横では中野さんが「二人のサインは貴重ですよ」と呼び込みをしている(笑)。そういえばサイン会は初めてですね。サイン会も終わって、「それぞれメンバーから最後の言葉を」との歩ちゃんの発言に、「最期なの～」と泣き出すお客さん多数(笑)。切り返せずにあたふたする歩ちゃんでした。9日は川口 SOGO 屋上ステージにて2回行われました。屋外ということで子供達も一杯で、気持ちよさそうに歌うメンバー。久保・井上・伊藤・寄合・久川・小野・波平の7人が参加しました。プレゼントコーナーでは、カコちゃんは鳩が嫌いらしい。歩ちゃんの嫌いな食べ物はゴーヤ。波平ちゃんは石焼きビビンバが食べたいそう。昨日ゴジラを見に行くと言っていたゆっきい、18時間も寝ていて寝とぼしたらしい。直美ちゃん可愛そうに(謎)。



今月のしでかし in 上野

8月19日に「月刊しでかし」発祥の地・上野恩賜公園の野外ステージにて、ARTISTE FREE MARKET が開催され、制服向上委員会が出演しました。メンバーは久保・橋本・井上・川野・寄合・三浦・秋山の7人。屋根が着いているとはいえ、屋外のステージとあって気持ちよさそう。最近のイベントでも野外が多いですが、朋ちゃんも5月5日の日比谷以来とか。「会場の中じゃ夜だか朝だか判らない」とのこと、「夜って良いですね」と朋ちゃん。「花火やりたい」と歩ちゃん。月を見ながらやりましょうか(笑)。7曲熱唱してインタビュー。600曲以上のレパートリーについて、練習は土日に集中的にやってあとは自主トレとのこと。覚えるのも大変ですね。今回も全員で16名と紹介。その中から今日来た7名に、「これがベストメンバー？」との質問が。でもリーダーがいないぞ！「イベントにはそれぞれ違ったメンバーで行けるようになってます」との答えが返ってきました。「16人全員仲はいいの？」とお約束の質問。「はい」と答えるメンバーに、「え～」と客席からあいかわらずの突っ込みが(苦笑)。メンバーも苦笑でした。「え～」と言う声はゆっきいに多いらしい。「皆さん私のこと愛しているから。『え～』も愛情の裏返し」とゆっきい。その通りであろう。また、「ステージで緊張しない？」の質問にも「汗で緊張を表すタイプ」と答えていました。張り切った汗もあるけど、緊張の汗もあるとのことでした。8月公演について、『3時間特大ライブ』は「長いので、皆さん覚悟して下さい」とのこと。いつもより3時間ほど特大なのだからしょうがない(笑)。『スーパージャンム』はユニット集。卒業生が抜けて以来、各ユニットにどのメンバーが所属しているのか謎である。そのまえにユニットが存続してるかも謎だなあ(苦笑)。『真夏の祭典』は夏限定で浴衣姿を楽しみにとのことでした。



今月のしでかし～美香のライブ～



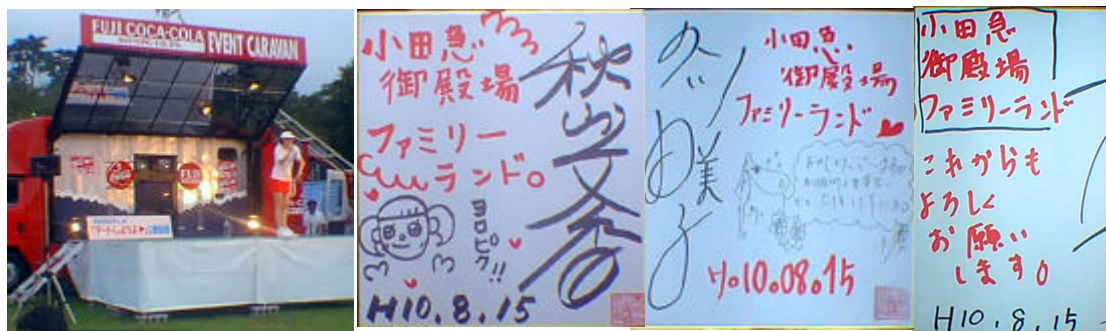
8月1日に南青山 MANDALA にて、橋本美香 LIVE ～ミカのスタンダード万歳! Part.1 Billie Holiday 集～がありました。ワンドリンク付きで入場時に引き換えて席に着きました。当日は地方でのイベントと重なったため券を持っているけど欠席をしたお客さんもいたとのことでしたが、会場は満員で立ち見もいた程でした。美香ちゃんの最初の MC で他の SK iのメンバーは北陸のキャンペーンとイベントをやっており、「行ってらっしゃった方はいるんですか？」と聞いていましたが、さすが

に時間が重なり過ぎていて誰もいないようでした。メンバー紹介の後、今日の Billie Holiday のテーマソングとなる「美香のビリーズブルース」。美香ちゃんノっていました。すぐ後の MC で、「私のビリー・ホリデーに対する思いは届いたでしょうか？」と言ってました。ライブハウスで生演奏ということもあって届いたんじゃないでしょうか？ 英語の歌を歌う事もあるって、最近英語の勉強を始めるようになったとのこと。頑張ってるね。美香ちゃんの持っているグロリア・エステファンの CD やビデオを親がこっそりと見ているとのこと。こっそり見るという言葉に会場爆笑。「別に私が恐いからこっそり見る訳ではないですよ」と弁明してました。加納さんとの MC で、加納さんの感想は「楽しいですよ、とっても似たような曲で」との言葉に会場爆笑。加納さんはこの頃のはやりなのかコード進行が同じだからかなというフォローもしてました。たくさんのアーティストが集まってコンサートをやった時に中野さん率いる SK iのメンバーが加納さんを訪ねて楽屋に行ったら、その楽屋が狭くてそのまま素通りしたというエピソードなどいろいろな話で盛り上がっていました。続いてバンドのインストゥルメンタル『Die For You』。日本語訳した「おまえのために死ぬる」と加納さんに言われて照れる美香ちゃん。「そうですよねえ、それはいい言葉ですねえ。」と変なリアクションする美香ちゃん。後半はビートルズの『Yesterday』から。美香ちゃんの初めて買った CD の竹内まりや『インプレッションズ』の中で一番好きな歌『元気を出して』と続いた後は、SK iのコンサートでお馴染みの曲を熱唱。最後の曲は美香ちゃん作詞加納さん作曲の『DEAR THE EARTH』。アンコールでは応援として5期生の遠藤舞香ちゃん登場。年令を聞いたりどよめくお客さん。美香ちゃんが「みなさんどうしたんですか？ 落ち着いて下さい」と突っ込み(笑)。早速舞香コールがかかったりしてました。舞香ちゃんはコーラスで1曲のみの参加でしたが、アンコール3曲の後に、カーテンコールでもう一度登場。舞香ちゃんの情報早速北陸に連絡されたそう(笑)。



今月のしでかし～青春の遊園地～

8月15・16日に御殿場の小田急ファミリーランドにてSK Iのミニステージがありました。参加メンバーは本田・久保・橋本・川野・寄合・秋山・久川の7人。遊園地とあって、かなりの家族連れに囲まれるステージでありました。ステージの前にテレビ静岡の「デートしようよ」という番組の公録があり、そちらにゲスト出演。ひろぼんが4代目リーダーということで、「歴史のあるアイドルグループ」との称号を授かりました。「リーダーはどうやって決めるの？」の問いに「頭のいい子」と即答するひろぼん(笑)。「それはちょっと違うと思う」とのメグの言葉に会場は大爆笑。このコンビは楽しいですね。ファッションショーでは学生らしい歩き方ということで、美香ちゃんがお手本。照れながら歩く美香ちゃん、ちょっと気取っていたかな？司会の元気さんの印象を聞かれて「良いんじゃないですか？」と全員の答(笑)。翌日は会場のお客さんからも合唱がおきました。その元気さんが芸で1曲熱唱。「赤い糸電話」とのタイトルで、相手役に選ばれたひろぼんに糸電話をわたす。「目に当ててごらん」と言われて素直に当てるひろぼん。「今度は口に当てて何か喋って」と言われ「元気ですか？」と答えたが、「愛してる」と言ってもらいたかったらしい。でも口ごもって言えないひろぼんでした。曲の感想を聞かれ「オチは何処ですか？」と答えて大爆笑。記念に糸電話をもらっていました。次のゲームコーナーでは3人ずつの2チームに分かれて、風船が割れるまでの間に水風船を運んだ数を競うゲーム。メグ・歩・文香チームと美香・朋・ゆみみチームにわかれ、ひろぼんは軽妙なトーク(笑)。水風船を運んでる時間はほぼ同じなので、どちらが早く風船を膨らませて割るかが勝負になったようだ。結局美香ちゃんがなかなか割ることが出来ず、割れる寸前に風船をそばに近づけられて美香ちゃん絶叫。メグチームの圧勝に終わりました。2日目は引き分けに終わり、2回戦はお客さんコンビに美香・文香が加わって対戦。こちらは美香チームが勝利を収めました。クイズコーナーではゆみみは初めて回転するジェットコースターに乗ってよだれを流したらしい。ひろぼんは10以上乗り物に乗ったそう。メグはホテルで4カ所も蚊に刺されたそう。でも同室のひろぼんは刺されなかったそう。メグの血っておいしいのかなあ(笑)。せっかくの遊園地でのイベント、メンバーは2日目の午前中に遊び回った様だ。「朝起きたときからジェットコースターに乗りたい気持ちがすごかった」と言うひろぼん、久しぶりに乗って「頭から脳味噌が飛び出るくらい怖かった」そう。叫び声が遊園地中に響き渡ったらしい(笑)。「毎日いても飽きない遊園地」で青春したメンバー、『傷だらけの青春』を熱唱してステージを終えました。叫びすぎて喉が傷だらけ？



今月の新入生

5期生夏組にまた新入生が入りました。名前は遠藤舞香ちゃん。年は14才とのこと。8月1日の美香ちゃんのライブで登場しました。この日はコーラスのみでしたが、29日の3時間特大ライブの5期生のコーナーで「未熟な時間」を熱唱、見事な歌声を披露しました。「DANCE DANCE DANCE」もしっかり踊れているし、なかなか期待できそうですね。



ちいさなしでかし

『月刊しでかし』も今号で40号。月日が経つのも早いですね。これからもSK Iの活動をレポートしていきたいと思います。ご期待下さい。

その歴史のあるアイドル「SK I」、4代目リーダーに就任したひろぼんも9月1日に2周年を迎えますね。昨年は携帯電話の規制条例化への運動をはじめ、NYツアーを通してボランティア活動を学びました。今年はボランティア活動を発展させてSK I基金も設立し、8月6日には施設の子供達を水上温泉に招待、ゴミ拾いとかもしたそうですね。白馬ではシッティングバーレ大会に参加し、身障者との交流も深めたようです。「自分だけだときっかけが難しいが、グループとしてやると出来ると実感した」と美香ちゃん。これからも力を合わせ、地球のアイドルとして活躍する事を祈願いたします。



その白馬でのコメントで、「フィッシングバレーボール」という新競技を発表したえりりん(笑)。巷ではルール作りに躍起になっているらしい。はやく制定されるといいですね。

実は白馬のイベントの日は、FC恒例の電話でデートの日。イベントに参加したメンバーは、所定の時間には到底辿り着かない。緊急措置として途中のパーキングエリアよりメンバー直に電話を掛けていたようだ。題して「大好きなあの子から掛かってくる電話でデート」というスペシャル企画になったようだ。しかし、電車で移動中や国外出張の為にこのチャンスを逃した方もいたようだ。おかげでかなりの残業したメンバーもいたらしい。 ごめんなさい。

なんと御殿場のファミリーランドにて、虫君が大量発生しているのが見つかりました。ひろぼんが生み出したといわれるこの虫君、人畜無害なので見つけても踏み潰したりしないで可愛がって下さいね。脱皮した後はアクセサリーなどにしても良いかもしれません。これからのブームを予感させますね(笑)。



今月のNY～あれから1年、これから…～

【1998年8月末 ニューヨーク特派員 K-Miki】

あの楽しかった夏から早1年... 今年のNYはまだ Nike のウインドブレーカーを着るには少し暑い日が続いてますが、日本のみなさんお元気ですか？ 今月はFirst Challengeから1年経ったNYの現状レポートをお届けします。気分はすっかりニューヨーカー(c)な特派員がまず向かったのは

Central Park。草が伸びててそろそろ農作業 もといボランティアが必要ですね。ミズも今や遅しと待ち構えてました。そして唱歌が美しく響いた教会は...この工事の進み具合は悠久の時の流れを感じさせてくれます(^_^;) 教会の裏の公園では、バスケットや野球、自転車で遊んでる人でにぎわってましたが、人が多すぎてあのモデルばりのポーズを決めてた子達を識別できなかったのは残念。他にも、アメリカにアイドルのどんでー(c) ...じゃなかった殿堂ありとその名を全米にとどろかせた The Cooler も取材日はお休みでした

が健在ですし、オフ・ブロードウェイの「ブルーマン」は週末とか満員になるほど盛況です。でもそんなNYもこの1年で、少しずつ変わってきています。例えば、地下鉄はメトロカードがすっかり普及して1週間乗り放題券まで発売され、トークンを使う人はほとんど見かけなくなりました。オン・ブロードウェイでは、子供たちが制服を着て歌い踊る「サウンドオブミュージック」のリバイバルが、SK の企画に対抗して(なのか?)始まりましたし、SK の布教活動を受けてNYの小学校にも制服が導入されるようです。ストリートレベルでは先日、DANCE DANCE DANCE に触発されて ♪右に前に横にステップ～! とみんなでタップダンスを踊るイベントが1ブロック封鎖して6,700 人を動員、ギネスブック記録更新しましたが、イベント後には

紙吹雪を子供たちがちゃんと掃除してたりして、SK の訴えた環境意識の向上も着々と進展を見せているようです。すばらしい(笑)。

去年行かなかったあなた、ブルーマンや Hard Rock Cafe を見逃したあなた(って誰?)、「また来るからねー!」とNYを後にしたあなた、また行きたくなりませんか? Big Apple はいつでもあたたかくお迎えします。来秋でもいいけど、3月までならかわいい女の子(年齢及び学校/職業不問 :-))に限り日本人無料ガイドも付きます。この機会をお見逃しなく(笑)。





いつも心にオアシスを

Idol JAPAN RECORDS

只今スーパーアイドルくじ実施中

当たりが出ると特製生写真を進呈致します。

